

枚方校区だより ふれあい

第86号



枚方校区コミュニティ協議会 広報部 2021年(令和3年)2月発行
<https://www.hirakata-koku-dayori.com/>

地元の力でVリーグ優勝を!
 最近、枚方公園駅前の商店街にパンサーのポスターや小旗が増えたことにお気づきでしょうか?
 枚方市は、バレーボールVリーグ男子のトップチームである「パナソニックパンサーズ」のホームタウンであり、枚方校区はその中でもまさに『地元』です。
 今シーズンからはホーム&アウェイ方式での試合開催となり、パナソニックアリーナでの試合が増えました。その観客の多くが、枚方公園駅を最寄り駅として利用します。



枚方校区コミュニティ協議会は、今シーズン初めにパンサー応援団を【にぎわい特別委員会】の中の組織として立ち上げました。パンサーを地域で盛り立てると共に、地域のにぎわいも生み出していくないと考えています。その手始めが、商店街のご協力を得て実現した装飾です。枚方公園駅からパナソニックアリーナへと向かうパンサーズファンに喜んでもらい、わう街を目指します。



アリーナ前の「トスチャレンジ」コーナー



枚方校区応援団

始動!



11月14日と15日の市民応援デー

枚方中学校創立 50周年



枚方中学校校長山崎剛史です。日頃は地域に大変お世話になり、本当にありがとうございます。本年度は本校創立50周年記念行事にあたつており、茨木会長をはじめ、地域の皆様には本当に世話をなりました。コロナ感染下のため、当初の予定とは異なる結果になりましたが、藤棚の整備、テントの購入、スプリンクラーの設置、記念誌の発行を行いました。

等、現状況下では最善の事物を中学校にいただきました。また、修学旅行・枚中祭文化の部・体育の部等二学期の大きな行事も終えることができました。感謝します。



枚方上之町 グラウンドゴルフの会



太陽の陽射しを浴びながら行う運動は、身体的、



枚方上之町では、高齢者が住み慣れた地域の中で、健康でいきいきとしたり暮らしができるように、自由に集まり、交流することができる場所を創る、高齢者居場所づくり事業に登録しています。

その事業の1つとして、毎週木曜の午前にグラウンドゴルフを集会所の庭で行っています。



精神的にもいいことなうですが、続けています。グラウンドゴルフを通して、顔見知りになつた方もいて、毎週、和気あいあいと楽しい時間を過ごしています。



11月19日（木）快晴。参加者39人。今回もボランティアガイドの方々に案内していただきました。

光善寺

蓮如上人ゆかりの寺

秋の歴史散策

蓮如上人は、1475年北陸から谷派に属します。

舟で出口に移られてきました。

当時出口は寺内町（じないまち）として栄えており、上人は光善寺を拠点に約3年間各地へ布教活動を行いました。



スタートは光善寺駅。まず北中振の住宅地を歩き、冬野菜の実った畑を越えると、大きな石碑があります。その先の階段上ると、立派な蓮如上人の御廟に到着。

国道170号線を越えて

くと、光善寺に到着しました。

光善寺は、

蓮如上人により建立され、宗派は真宗大

谷派に属します。



光善寺の庭園内は広く、紅葉も見ごろでした。それから、蓮如上人の腰かけ石などを見学して光善寺駅に戻りました。

季節はすぐの暑さに、みなさんはお疲れのようでしたが、約2・7kmの距離を散策されました。

駅名でし

田中管子

堤町自治会 菊薰るまちづくり



伊加賀公園

私たち自治会みどり部会は、屋外活動の一環としておこなっている小菊栽培を「見る菊花」から「見せる菊花」を目標に、平成29年から市役所みどり推進室のご協力を得て小菊栽培をスタート致しました。

又、昨年からは小菊に加え菊薰る京街道など、「福助」栽培に取り組みました。

毎年10月には自ら栽培した菊を伊加賀公園やニッペ公園での菊花展に

も展示できるように日々菊の世話に余念がありません。



福助

一同は、丹精込めで育てた菊で「菊薰る堤町」を合言葉に菊づくりを盛り上げてきました。私たちの育てた作品は、「伊加賀公園」・「菊花展（ニッペ公園）」・「堤町かいわい」に展示致しました。

是非とも私たちの育て上げた作品を観賞して頂ければ幸いです。

新しい生活様式で 体力低下予防を!!

いち日 10分、運動・体操を

習慣にしましょう！

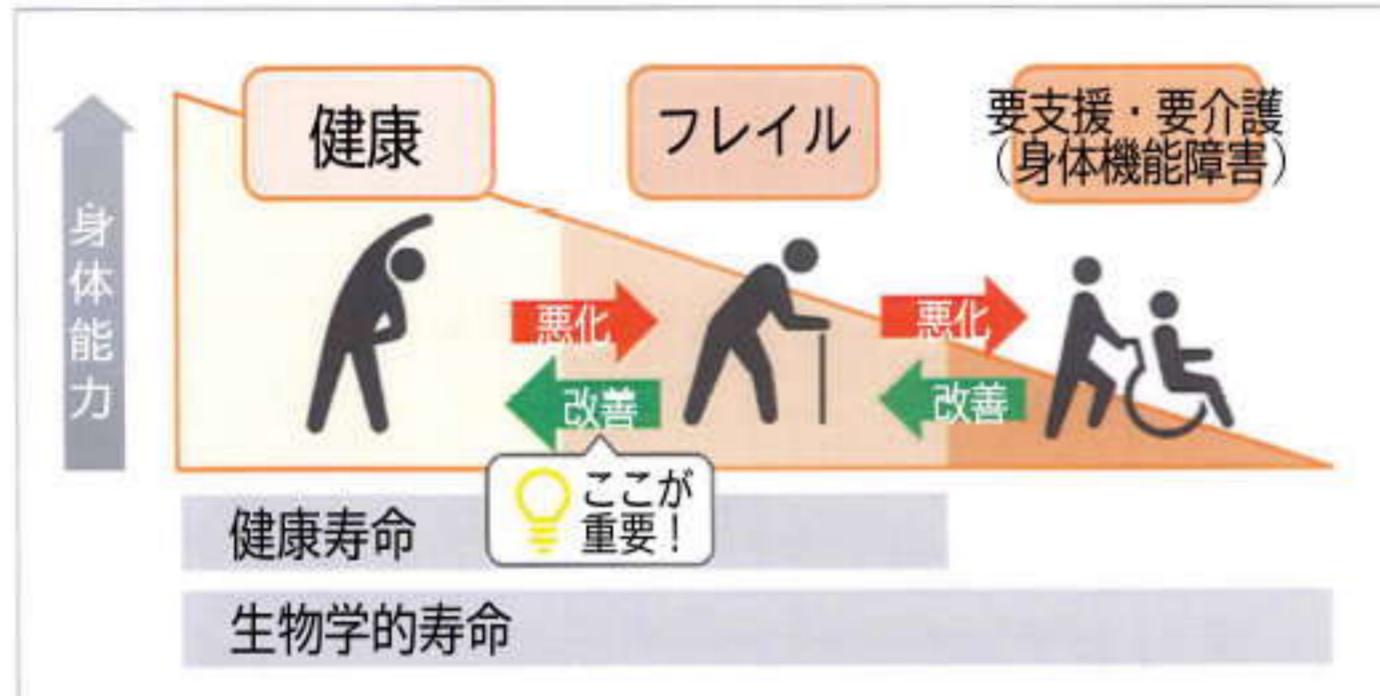
秋方地域連合会
支援センター(みどり)

体力低下予防を!!

貯筋

フレイルをご存知でしょうか？

フレイルとは、海外の老年医学の分野で使用されている「フレイルティ」に対する日本語訳です。「虚弱」や「老衰」、「脆弱」などになります。日本老年医学会は正しく対処すれば戻るという意味があることを強調したかったため、多くの議論の末、「フレイル」と共通した日本語訳にすることを2014年5月に提唱しました。



要介護や要支援になる前に、適切に対応することで進行を遅らせるだけではなく「改善できる」というところがポイントです。
改善のためには、何が必要なのでしょうか？そのヒントときっかけを見つけてみましょう。

もしかしてフレイル？

- 4～5キロ以上の体重減少
- 握力の低下
- 疲れやすい
- 歩行速度の低下
- 身体活動量の低下

フレイルにならないため

- お口の健康を保つ
- タンパク質もしっかりと摂る
- 筋トレとウォーキングなどを行う
- ボランティアや社会活動に参加する
- などがあげられています。

大切な体力要素とは？

筋 力

立つ、座る、歩く、走る、物を持ち上げるなど、日常生活のほとんどの動作に必要な要素です。筋力トレーニングが有効です。

柔軟性

関節の可動範囲を広めたり、よい姿勢を保つには、身体の「しなやかさ」も大切です。ストレッチなどが有効です。

持久力

運動を続けることができる能力のことをいいます。「体力」とも言われることがあります。ウォーキングなどが有効です。

バランス

色々な運動要素が協力しあい、日常生活において、体の動作を滑らかにしています。バランストレーニングが有効です。

注目の骨とは！

そして衰えるのは筋肉だけではありません。身体全体を支えている骨格がゆがみはじめることになり、不調の原因となることもあります。今回は特に2つの骨に注目してみましょう。

①上半身の裏側にある左右対称のあの骨

【 肩甲骨 】

②上半身と下半身をつなぐ要になっているあの骨

【 骨盤 】



【編集後記】

前・広報部長でもあり、民生委員児童委員となりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

童委員をはじめ地域のための活動に尽力された方でした。

昨年12月12日、枚方校区コミュニケーション協議会青少年部長の沖中智子さんが急逝されました。

田伏勢津子さん

見守り隊は、民生委員児童委員になったのをきっかけに始めて13年です。自転車や自動車の往来が激しい時間帯で危険な場所なので気を使います。子ども達が大きい声ではつきりと言つてほしいです。子ども達と一緒に接していると元気をもらえるので、まだまだ頑張ります。

見守り隊は5年目になります。毎朝分くらいですので出かけていますが、逆に30歳も達から元気をもらっています。今はコロナ禍、子ども達がマスクをつけて学校へ坂道を上つて行くのかと思うと応援します。

増田明美さん



われら見守り隊！
子どもの安全を見守って下さっている方を紹介します